



写真1 武田尾上流方向



写真2 温泉橋から下流方向



写真3 溝滝上流



写真4 名塩川合流点

表1 2015年9月6日の降水量と水位経過

	水位			降雨量			
	甲武橋	道場	塩田	藍本	三田	有馬川	船坂
9	0.80	0.51	0.13	4	2	4	4
10	0.80	0.53	0.18	8	6	3	4
11	0.83	0.73	0.33	6	5	5	5
12	0.83	1.15	0.37	6	4	6	6
13	0.86	1.13	0.36	1	0	1	2
14	0.87	1.09	0.31	0	0	0	0
15	1.00	1.02	0.27	0	0	1	3
16	1.02	0.91	0.26	0	0	0	1
17	1.00	0.91	0.26	0	2	5	2

降水量と川の濁り方を観察した。

武田尾から武庫川峡谷沿いに生瀬方向へ向かって生きもの観察しながら歩いた。

この日は雨、ところによって激しい雨が降ると予報されていた。武田尾下車した時はポツポツ降り出し傘をさして歩き始めた。

終日降り続いたが傘で十分な程度の雨量であった。

この日の雨は概ね9時前後から降り始め9時~10時頃までは降雨の影響は無く武田尾駅前の武庫川の水は青く澄んでいて雨の影響を受けているとは思えない程だった。写真1.2参照

12時頃の桜の園付近は笹濁り程度でまだ青みが残る。

写真3 溝滝上流付近 13時30分頃には、下流で見る濁流より少し黒ずんだような濁流になっていた。当然のことながら泡立っているが長時間保持するような泡ではない。

名塩川からの濁流は白濁状態（採石場からの排水に似ていた）で合流点では明らかな違いを見せていた。リバーサイト住宅付近で混合し差はなくなった。車窓からの観察では生瀬付近は溝滝より濁りが少ないように見えた。表からみて降雨場所・降雨強度にもよるが概ね降雨開始後2時間堤で降雨の影響が現れるものと推測できる。